

## 進撃の浦山ダム～第七章～ 心臓を捧げよ！開催

昨秋、台風の影響で中止された痛車・コスプレイベント「進撃の浦山ダム～第七章～」(秩父サブカルチャー実行委員会主催)が4月22日(日)盛大にリベンジ開催されました。当日は4輪車と2輪車合計113台の痛車と35名のコスプレイヤーが浦山ダムの堤体を埋め尽くしました。

当日は、初夏を思わせる程の快晴、浦山ダムが「舞台」となったイベントを歓迎するかのような天候。それでも堤体ではコスプレイヤーやカメラマンが、痛車やダム湖をバックに撮影会。また、DJの音楽に合わせて若者がダンスパフォーマンスと一日中大変な賑わいでした。

主催者発表では約2千人の来訪者があったとのこと。初めて浦山ダムに来訪された方も多く「浦山ダムに初めて来ました。」「ダムからの眺望もすてきですね!」という会話も。

また、浦山ダム内部見学会も同時に開催され、普段は入ることの出来ない施設の案内にも興味を持って頂き、ダムの理解を深めてもらえる良い機会となりました。

「若い人達に秩父に来てもらい、地域が活性化できれば」との思いから始まったこのイベントも今回で7回目の開催となり、浦山ダムのイベントとして秩父地域にも浸透して来たようです。

今後もダム施設を有効活用した地域イベントを通じて、多くの方々にダムの魅力や重要性をアピールしていきたいと考えています。



快晴の空のもと堤体を埋め尽くす痛車



113台のカラフルな痛車が勢揃い



コスプレ人形が痛車を運転



浦山ダムで決めポーズ



ダムの上は痛車で満車状態



痛バイクも参戦



当日はダム見学会も同時開催



イベント見学者の駐車場も満車



「さくら湖食堂で」ダムカレー販売



売店の売れ行き良好



みんなで楽しくDJタイム！



最後に荒川総管理所長からPRも兼ねて挨拶



最後にみんなで集合写真「進撃の浦山ダム～第七章～ リベンジ完結！」次回を楽しみに！